

平成 30 年度 第 1 回 AED 講習会報告書

平成 30 年 7 月 28 日(土)、名古屋市緑スポーツセンター第 2 会議室にて「公立陶生病院 中島義仁医師と 2 人の看護師」をお招きし、今年 1 回目 AED 講習会を実施しました。実業団連盟、社会人クラブ、レディースの各団体より合計 15 名の参加者が集まりました。

【講習概要および感想】

講義の内容は、最初に座学でバドミントンをするうえで多いケガ（アキレス腱断裂・捻挫等）の応急処置の方法、熱中症予防の方法を詳しく教授していただき、続いて AED についてスライドをみながら説明を受けました。その後、心肺蘇生法の映像を見てから、実際の実技の講習を行いました。実技の講習では、先生 1 人に対し、講習者 5 人であり詳しく教えて頂くことができました。実際の場面を想定し、他の参加者と協力し合い処置をする場面もみられ、有意義な時間を過ごせたのではないかと思います。最後に講習を受けた方に修了証とバッジが渡され講習会を終了しました。

スポーツの突然死は、毎年発生しており、対処が早ければ命を救う事ができます。愛知県バドミントン協会では年 2 回、AED 講習会を実施しておりますので、競技運営関係者・競技者の方には是非、受講して頂きたいと思います。



報告者 愛知県バドミントン協会 指導委員会
山崎 正人